

網走ほんりゅう教組

第424号
網走教職員組合
〒090-0836
北海道北見市北進町4丁目5-31
TEL0157(31)7551
FAX0157(31)7559
8月25日

教職員が先頭に立って

許すな！戦争法案

「アベ政治を許さないオホツク集会」が八月二十二日に北見駅前広場にて行われまし。北見の民主党から共産党に呼びかけがあり、戦争法案廃案の一点で一致して多くの団体や市民が集まり、集会が行われました。北教組も網走教組も一つ所に集まっての集会となりました主催者発表で八百人の参加という規模に網走教組からは大坪先生と和田先生の二人の参加がありました。デモ行進はいつもの倍くらいの距離を歩き、沿道の市民にシュプレヒコールで「戦争法案の国会通過を許せない」とアピールしました。

それに先立ち、七月二十九日は網走でも戦争法案反対の取り組みがなされました。そこでは札幌北星大学の岩本一郎先生の話聞くことができ、憲法学者としての見識からアベ内閣の行っている一連の行為が「法的安定性からすると大問題である」と具体的に語られました。それにより、参加の思いに反対運動へより一層の確信が広がりました。

「戦争法案」廃案に向けた取り組みはこれからも益々盛り上がりを見せることになりそうです。八月三十日は国会周辺で、具体的には全教は国

会図書館前付近で「十万人」国会包囲行動が行われます。これには、翌三十一日に榎木先生が全国代表者会議と連動して参加します。また、毎週木曜日十八時三十分、十九時三十分の時間帯で八月六日、二十日、二十七日の三回、国会前行動が行われます。東京、国会周辺に足を運べるのであれば、全教の旗の下、短時間でも参加できれば大変意義あることだと思います。最後に、国会前連続座り込み行動についての紹介です。こちらは九月十四日、十八日の十時、十七時となり、道教組には、九月十六日の行動に二人の参加要請が来ております。

今、新聞やテレビなどで普通に戦争法案を疑問視し、反対を口にする市民の姿が映し出される機会が増えています。今こそ私たち教職員が運動の担い手として力を発揮することが求められています。

(文責 上田)



観ただけではほない 沖縄

きました(飛行機が飛ばさず参加できない方・遅れてくる方も多数いました)。今、このツアーで一番心に残ったことは、嘉数高台の展望台から見た普天間基地、道の駅の上から見た嘉手納基地の風景です。住宅地の真ん中に我が物顔で居座る基地を見て、何ともいえない日常の生活なんでしょう？・想像しようとしてもうまくイメージできません。でも、高江のヘリパッド建設反対活動も、また、野古基地移転反対活動にも参加しました。連帯・支援という目的が少しでも果たせたらいいと思います。ですが、イベント的に座り込みに参加してきません。

「ただくちと考沖り動続から自ないた。してきまし。す。感と伝子続の見を、も自分ためになら。じがえどもとめっ府習これをい切いたこを、かの。



第51回 矢白別平和盆おどり



8月8日(月) 別海町矢白別で「第51回矢白別平和盆おどり」が行われました。昨年の記念大会には及ばないものの、一昨年より多い延べ550人ほどの参加があり、網走教組からは和田が参加、元網走教組の千葉(旧姓佐藤)先生、道教組本部の榎木先生も参加するなど、道教組は全釧路・根室教組を含め、50名以上の参加となりました。

開会式では、ベトナムのドクちゃんの来日の際の通訳のポーさんが来賓で来られて話をし、国と国が仲良くすればいいのということをお話していただきました。日本の憲法には国と国が信頼しあって平和を作っていこうと書いてあり、まさにその通りだと思って聞き入っていました。

この時期、「戦争法案」の審議まっただ中ということもあり、開会式やステージでの交流でも、道教組(?)のテント村での交流でも、「戦争法案」廃案に向けて、大いに盛り上がった「平和盆踊り」となりました。

(文責 和田)

連絡 教育署名スタート集会

- ★日時 9月5日(土)～25日(日) 13:00～13:30
- ★内容 11:00～ コープ三輪店での署名活動
13:00～ 網走教組スタート集会

【訃報】 三上満氏 逝去

全教初代委員長の三上満先生が、8月21日 逝去されました。

- ★通夜……8月25日
- ★告別式…8月26日
- ※網走教組本部から弔電を送りました。

夏の合宿研

- ★日時 8月29日(土)～30日(日)
- ★場所 網走観光ホテル
- ※合宿研終了後、「戦争法案」反対の街頭署名活動実施